

- 主な ICT 関連製品の世界に対する日本のシェア

市場シェアは、北米が 5 割強、欧州が 2 割強、日本及びアジア太平洋地域が各々 1 割強、その他が 1 割弱で、平成 20 年時点からこの傾向に大きな変化はない（図 1-4、図 1-5）。

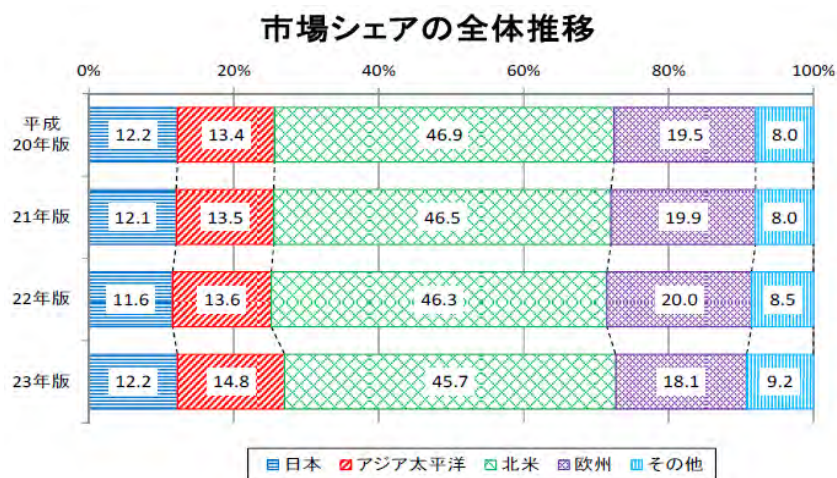


図 1-4：市場シェア及び輸出額シェアの全体推移

※金額ベースで 4 年分を把握できる 33 品目で市場シェアを算出。（具体的には、21 年版から追加した「ミニノート PC」並びに数量ベースで把握している「携帯電話」、「DVD/Blu-ray レコーダ」及び「光ファイバ」を除く。）

（出典）総務省「平成 23 年版 ICT 国際競争力指標」（平成 23 年 7 月）

http://www.soumu.go.jp/main_content/000121696.pdf

	サービス	端末・機器	デバイス	
			通信ケーブル/半導体デバイス	ディスプレイデバイス
通信	<ul style="list-style-type: none"> ■家庭向け固定通信サービス ■企業向け固定通信サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ■携帯電話機 ■モバイルインフラ ■光伝送システム ■LANスイッチ ■企業向けルータ 		
情報システム/サービス	<ul style="list-style-type: none"> ■システム開発 ■コンサルティング ■システム運用管理 ■IPO ■ハードウェア製品サポート ■ソフトウェア製品サポート ■アプリケーション/ソフト ■インフラ/ソフトウェア 	<ul style="list-style-type: none"> ■デスクトップPC ■ノートPC ■ミニノートPC ■ワークステーション ■サーバ ■ストレージ (RAID) ■コピー機 ■プリンタ 	<ul style="list-style-type: none"> <通信ケーブル> ■光ファイバ 	<ul style="list-style-type: none"> ■携帯電話用液晶ディスプレイ ■PC用液晶ディスプレイ ■テレビ用液晶ディスプレイ ■プラズマディスプレイ
放送/メディア	<ul style="list-style-type: none"> ■放送/メディアサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ■液晶テレビ ■プラズマテレビ ■DVD/Blu-rayレコーダ 	<ul style="list-style-type: none"> <半導体デバイス> ■特定用途半導体デバイス 	<ul style="list-style-type: none"> ■プロセッサ ■メモリ ■キャッシュ/フラッシュメモリ ■オプトエレクトロニクス

図 1-5：対象とした市場シェアの構成

※「通信」、「情報システム/サービス」及び「放送/メディア」の 3 分野による区分、「サービス」、「端末・機器」及び「デバイス」の 3 つのレイヤによる区分を基に主要サービス、製品を 8 分野、37 品目に分類。